

健康と省エネ

について考えるシンポジウム



寒い信州の冬 省エネでいかに健康で快適に暮らすか

冬季の寒すぎる室内環境による運動不足とヒートショックにより

高血圧、心疾患、脳卒中等の健康被害が発生しています。

すまいの省エネも忘れないで、どのように対処すればいいのか考えてみましょう。

2018年2月4日(日)
メルパルク長野

長野市鶴賀高畑752-8 TEL026-225-7800

入場無料

問合せ・申込先

一般社団法人長野県建築士会

TEL: 026-235-0561

当日参加も可能です。

12:30	省エネ機器・資材の展示
13:00	基調講演1 「(仮)健康と省エネ」 住宅技術評論家 南 雄三氏
14:05	基調講演2 「健康寿命を延ばす省エネ住宅に関する調査速報」 慶應義塾大学理工学部主任教授 伊香賀俊治氏
15:25	発表「長野県の省エネ施策」 長野県
15:45	省エネ機器・資材の説明
16:15	パネルディスカッション コーディネーター 南 雄三氏 パネラー 伊香賀俊治氏 高木直樹氏(信州大学工学部教授)
17:00	閉会



南 雄三氏

1949年東京生まれ。明治大学経営学部卒業。
省エネ・エコハウスの学術的な研究成果を独自のフィルターをかけながら住宅業界、消費者に伝達してゆく建築住宅評論が本業だが、住宅産業を知り尽くした目で住宅産業全般のジャーナリストとして活躍。工務店業界では「お目付」的存在である。新宿にある自宅は大正時代の古住宅を環境共生住宅に再生、資産価値を高めた実例として知られる。



伊香賀俊治氏

1959年東京生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業、同大学院修了。(株)日建設計 環境計画室長、東京大学助教授を経て、2006年より現職。専門は建築・都市環境工学。博士(工学)。日本学術会議連携会員、日本LCA学会副会長。主な研究課題は、住環境が脳・循環器・呼吸器・運動器に及ぼす影響実測と疾病・介護予防便益評価(科研費基盤S)など。

主催：長野県住まいづくり推進協議会(事務局：一般社団法人長野県建築士会)

後援(予定)：長野県、信州の健康省エネ住宅を推進する会

長野県住まいづくり推進協議会(構成団体)：

長野県・一般社団法人長野県建設業協会・長野県優良住宅協会・一般社団法人信州木造住宅協会・長野県建設労働組合連合会・一般社団法人全国木造建設事業協会長野県協会・一般社団法人長野県建築士会・一般社団法人長野県建築士事務所協会・公益社団法人日本建築家協会関東甲信越支部長野県地域会・長野県木造住宅耐震診断推進協議会・長野県森林組合連合会・長野県木材協同組合・信州木材認証製品センター・一般社団法人長野県宅地建物取引業協会

事務局：一般社団法人長野県建築士会 長野市大字南長野字宮東426-1 TEL 026-235-0561

当日は同会場にて建築住宅無料相談会を開催します。ご希望の方は一般社団法人長野県建築士会(TEL:026-235-0561)までお申し込みください。